



今月の話題

- 新年のご挨拶
- 2ヶ月間のグローバル地震観測コースに8ヶ国11人が参加
- 米国地球物理学連合2014年秋季大会
- 2015年IISEE研修スケジュール
- イベント情報 - 国連防災世界会議、仙台市、3月 -

研修 データベース

IISEENET (地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース (修士論文概要)

Bulletin データベース

新年のご挨拶

国際地震工学センター長 横井 俊明

読者の皆様、そしてご家族、同僚の皆様、明けましておめでとうございます。皆様が本ニュースレターを読まれるのは2015年2月頃になってしまうとは思いますが、本年も良い年でありますように、また、IISEEの研修が2015年も更に良いものとなりますように祈念いたします。

2014年は、中国では深刻な地震災害が発生し、チリではマグニチュード8.1の地震による津波に襲われ、米国、ソロモン諸島、パプアニューギニア、ニカラグア、メキシコ、フィジー、そしてインドネシアでは、マグニチュード7の地震が発生しました。被災された方々に心より御見舞い申し上げます。これらの災害は、発展途上国の地震災害を軽減し地震多発国の人々の安全・安心に研修事業を通じて貢献するというIISEEの使命を再確認させてくれます。

2015年は、IISEEにとって期待と課題の多い年です。現在の通年研修コースは、2014年にJICAの研修見直しを受け、2015年10月から、新「地震学・耐震工学・津波防災コース」として、再スタートします。JICAによる研修生の募集は、2015年4月から5月にかけて行われます。

IISEEとニュースレターの読者の皆様、帰国研修生及び地震学・地震工学分野で働く方々との情報交換を容易にする為に、新しいIISEEの活動を準備しています。ニュースレターで配信される情報に注目してください。

最後になりますが、皆様のIISEEへのご厚意とご親切に対し、改めて一言感謝の意をつけ加えさせていただきます。



横井センター長

国連防災世界会議 でのIISEE活動 (2015年3月14日～18日)

国連防災世界会議が、仙台にて2015年3月14日から18日まで開催されます。IISEEからも職員が赴き、IISEEの活動を展示します。もし、貴君が当該会議期間中に仙台を訪問されるようでしたら、お知らせください。IISEE同窓会を実施できればと考えています。

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

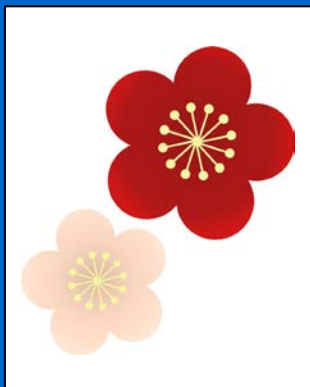
地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

論文募集

IISEE Bulletinは、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。



2ヶ月間のグローバル地震観測コースに8ヶ国11人が参加

国際地震工学センター管理室長 飯場 自子

1月20日(火)11:30-12:00にグローバル地震観測コースの開講式が、JICA筑波国際センターで開催されました。中国、エジプト(2人)、イラン、ネパール(2人)、パキスタン(2人)、ソロモン諸島、タイから、10人の研修生が式典に参加しました。パファニューギニアからの研修生は来日が遅れ、残念ながら式典には参加できませんでしたが、今週から元気に参加しています。



CTBTO メラル・ヨゼル局長



坂本理事長

式典には、オーストリア・ウィーンから包括的核実験禁止条約機関(CTBTO)準備委員会暫定技術事務局国際監視制度(IMS)局 ヌルジャン メラル・ヨゼル局長と、外務省軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課 石井秀明主席事務官が来賓として出席されました。メラル・ヨゼル局長は、国際監視制度について最初の講義を行いました。

グローバル地震観測研修コースは、地震学の知識を使って核実験探知に必要な技術を獲得した人材を育成するという特別な目的をもった研修です。同コースを実施するためには、CTBTO、外務省、JICA、気象庁、その他関係機関の皆様の御支援・ご協力が必要です。

式典では、2人の来賓挨拶のあと、建築研究所 坂本雄三理事長、そしてJICA筑波国際センター 木邨洗一所長が歓迎の挨拶を行いました。

最後に研修生を代表してネパールのバラットパラサド コイララ氏から返礼がありました。短い研修期間ですが、研修生がIISEEの研修に積極的に取り組み、良い思い出をもって帰国することを期待しています。

いつものように、歓迎の言葉として、「意志あるところに道あり」という言葉を研修生に贈ります。



開講式

米国地球物理学連合 2014 年秋季大会

国際地震工学センター 研究員 林田 拓己

原上席研究員、芝崎上席研究員と私の3名は、12月15日から19日までサンフランシスコで開催された米国地球物理学連合 (AGU) 2014年秋季大会に参加しました。AGUは地球物理学分野における世界最大規模の学会で、今年の参加者は24,000名以上にものぼりました。



楽しむのは今です。



ポスター会場の様子

私は「サイト効果に関する研究の進展」セッションで、「短周期常時微動記録を用いた伊勢湾直下のS波速度構造の検討」というタイトルのポスター発表を行いました。原上席研究員は「巨大津波の10年：2004年スマトラ地震以降の科学と津波警報システム」というセッションで「津波地震を識別する指標としてのリージョナルP波の高周波震動継続時間と変位振幅」について、芝崎上席研究員は「大陸変形に

おける下部地殻と脆性塑性転移の挙動」というセッションで「レオロジー構造を考慮した東北日本島弧の変形過程のモデル化」についてそれぞれポスター発表を行いました。

大会期間中には複数の元研修生にも再会することができ、旧交を温めました。

連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEEと卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお誘い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp
<http://iisee.kenken.go.jp>

バックナンバーは下記をご覧ください。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>

2015 年 IISEE 研修スケジュール

☆地震学コース、地震工学コース、津波防災コース

1月5日(月)	授業再開
1月26日(月) - 2月6日(金)	GRIPS 集中講義
2月17日(火)	国際親善パーティ/ジェネラルミーティング
* 3月14日(土) - 18日(水)	国連防災世界会議
* 4月15日(火) - 18日(金)	関西方面研修旅行
5月29日(金)	ジェネラルミーティング
6月1日(月) - 9月2日(水)	個人研修
7月16日(木) - 17日(金)	中間発表会
8月20日(木) - 21日(金)	最終発表会/ジェネラルミーティング
* 8月 - 9月	国土交通大臣表敬(1日)
9月16日(木)	IISEE 閉講式
9月17日(金)	GRIPS 卒業式

☆グローバル地震観測コース

1月20日(火)	開講式
2月4日(水) - 7日(土)	関西方面研修旅行
2月17日(火)	国際親善パーティ
3月13日(金)	閉講式

*予定

イベント情報 - 国連防災世界会議、仙台市、3月 -

i)

国連防災世界会議(UN-WCDRR)における国際地震工学センター(建築研究所)の活動

世界的関心の高い大規模なイベントが仙台市で開催されます。

国連防災世界会議(2015年3月14日～18日)です。

IISEEは、JR仙台駅近くの以下会場(リンク先参照)での展示を予定しています。

<http://www.siip.city.sendai.jp/netu/english.html>

ii)

2015年3月開催予定の会議

もし貴君が国連防災世界会議の期間中に日本を訪れることがありましたら参加可能な、当該期間中に開催が予定されている会議の情報です。

UNESCO-IPRED オープンワークショップ:「世界の地震防災-IPRED参加国-」

主催: ユネスコ、政策研究大学院大学、国際地震工学センター(建築研究所)

会場: <http://www.grips.ac.jp/en/about/access/>

日時: 10:00-17:00 2015年3月13日

下記は、国連防災世界会議(仙台市)期間中に予定されています。

最新の情報は、以下サイトからご確認ください。

<http://www.wcdrr.org/conference/programme>

「より安全な学校のためのグローバルプログラム」(主催:世界銀行-防災グローバル・ファシリティ)

会場: 東北大学 川内北キャンパスB201 (仙台市)

日時: 2015年3月14日

「世界と日本の防災政策 - 地震・津波」(主催:政策研究大学院大学)

会場: AER TKPガーデンシティ仙台 ホール D (仙台市)

日時: 13:00-20:00 2015年3月14日

「いのちを守るまちづくり/家づくり」(主催:日本建築学会)

会場: 仙台市民会館 小ホール

日時: 2015年3月14日

「国際防災シンポジウム」(主催:国際協力機構)

会場: 東京エレクトロンホール宮城 401中会議室

日時: 2015年3月14日

「インフラ基準整備」(主催:世界銀行、防災グローバル・ファシリティ、ユネスコ、国連ハビタット)

会場: 東北大学 川内北キャンパスA202 (仙台市)

日時: 2015年3月15日

「持続可能な開発のための教育を通じた防災・減災の展開 ～より良い子どもたちの未来に向けて～」

(主催:宮城教育大学、日本文部科学省、日本ユネスコ国内委員会)

会場: 東北大学川内萩ホール (仙台市)

日時: 15:00-18:00 2015年3月16日

URL: <http://fukkou.miyakyo-u.ac.jp/wcdrr2015/index.html>

「建築基準を含む災害リスク軽減ための基準」(主催:ユネスコ、日本政府、世界銀行)

会場: 東北大学川内萩ホール (仙台市)

日時: 14:00-15:30 2015年3月17日